

美唄市の概要

(令和6年3月末現在)

地名の由来

美唄の地名の由来は、アイヌ語の「ピパ・オ・イ（沼の貝の多いところ）」からきています。

データ

人口（R2年国勢調査）	20,413人
住民基本台帳（R6.3）	18,802人
	10,754世帯
高齢者人口（R6.3高齢化率44.3%）	8,327人
面積	277.69km ²

市章



市内に点在する沼に多く生息した「沼の貝」と、びばいの「ひ」を組み合わせで図案化し、色は「石炭」を表しています。

美唄市の位置とアクセス



札幌市と旭川市の中間、石狩平野のほぼ中心に位置し、市内を南北に縦断している国道12号と、JR函館本線が通る交通の要衝にあります。

札幌からは、JRで約35分（特急利用）、車では約60分（高速道路利用）。新千歳空港からはJRで約72分（特急・快速利用）、車では約80分（高速道路利用）です。

市民憲章

昭和45年7月10日制定

わたくしたちはたくましい開拓者精神をうけつゝ美唄市民です

- 1 心もからだもすこやかに教養を深めましょう
- 1 仕事に誇りをもち明るい家庭を育てましょう
- 1 きまりを守り思いやりのある社会をつくりましょう
- 1 自然を愛し清潔で美しいまちをきずきましょう

市の花・市の木・市の鳥

市の花	ツツジ
市の木	ポプラ
市の鳥	マガン



市の気温（令和5年）

年平均気温	8.7℃
最高気温	35.0℃
最低気温	-29.6℃



美唄の歴史

- ・明治23年 沼貝村設置
- ・明治24年 屯田兵入地（明治27年まで400戸）
- ・大正4年 三菱美唄炭鉱開鉱（昭和47年閉山）
- ・大正14年 町制施行「沼貝町」（大正15年「美唄町」に改名）
- ・昭和3年 三井美唄炭鉱開鉱（昭和38年閉山）
- ・昭和25年 市制施行「美唄市」（道内15番目）
- ・昭和31年 人口ピーク92,150人、17,139世帯（4月現在）
- ・昭和40年 東明工業団地造成
- ・昭和43年 専修大学美唄農工短期大学開校（昭和48年に北海道短期大学と改称・平成25年閉校）
- ・昭和48年 三美炭鉱・北菱炭鉱閉山、市内の全炭鉱が閉山
- ・昭和53年 陸上自衛隊美唄駐屯地開設
- ・昭和59年 空知中核工業団地分譲開始（現：空知団地）
- ・平成元年 北海道中央コンピュータ・カレッジ開校（平成27年閉校）
- ・平成2年 開基100年・市制施行40年記念式典実施
- ・平成4年 安田侃彫刻美術館「アルテピアッツァ美唄」オープン
- ・平成12年 開基110周年・市制施行50年記念式典実施
- ・平成14年 全国明るい雪自治体会議（雪サミット）開催
宮島沼が国指定鳥獣保護区・ラムサール条約の登録湿地として認定
- ・平成15年 交流拠点施設「びばの湯ゆ〜りん館」オープン

- ・平成19年 宮島沼水鳥・湿地センターオープン
- ・平成22年 市制施行60年記念事業オープニングセレモニー実施
美唄市と浦臼町を結ぶ「美浦大橋」が開通、
- ・平成23年 「美浦渡船」が廃止
炭鉄港の日本遺産として認定される
- ・令和元年 構成遺産～三菱美唄炭鉱堅坑櫓、旧栄小学校、
人民裁判の絵、美唄鉄道東明駅舎、
4110形式十輪連結タンク機関車2号
沼貝村130年・市制施行70年記念式典実施
- ・令和2年 観測史上最高累計降雪量1,550cmを記録
- ・令和3年 第45回北海道都市問題会議開催
安田侃彫刻美術館「アルテピアッツァ美唄」
- ・令和4年 オープン30年&令和4年度地域創造大賞（総務大臣賞）受賞
月平均気温が観測史上最高の25.1℃を記録（8月）
- ・令和5年 美唄出身永山竜樹氏がパリオリンピック柔道男子60kg級の日本代表に出場内定

観光・物産資源

▶ 自然・名所・施設

- ・宮島沼（日本最大・最北のマガン寄留地、H14年11月ラムサル条約湿地として認定）
- ・安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄（美唄出身彫刻家 安田侃氏の作品常設展示）
- ・東明公園（空知随一の桜、ツツジの名所）
- ・炭鉱メモリアル森林公園（炭鉱跡地のシンボル・旧三菱美唄炭鉱堅坑巻揚櫓ほか）
- ・国道12号（日本一の直線道路、美唄～滝川間 29.2km）
- ・美唄国設スキー場・美唄ダム・農道離着陸場・北海道立総合研究機構林業試験場（緑の情報館）
- ・ピパの湯ゆーりん館・体験交流館・登り窯・パークゴルフ場



▶ イベント

- ・びばい歌舞裸まつり・びばい雪んこまつり・びばい桜まつり・美唄スノーランドフェスティバル

▶ 特産品・名物

- ・うるち米・おぼろづき・雪蔵米・ハーブ米
- ・グリーンアスパラガス・ハスカップ（ビタミンCやアントシアニンなど栄養が豊富な果実）
- ・美唄焼き鳥・中村のとりめし・米粉商品



第7期美唄市総合計画

急速に進む少子高齢化、人口減少、格差などの地域課題に的確に対応し、「美唄に暮らす喜びと誇り」という新たな時代の豊かさを創り上げるため、「第7期美唄市総合計画」（R3～R12）に掲げる都市像の実現に向けて、美唄のまちづくりを市民の皆さんとともに進めていきます。

目指す都市像 「ともに支え合い 分かち合う 田園文化創造都市 びばい」

都市像を 実現するための 5つの挑戦	第1の挑戦	ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
	第2の挑戦	地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
	第3の挑戦	地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり
	第4の挑戦	人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
	第5の挑戦	市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり



産業構造（R2年 国勢調査）

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能
就業人口	1, 204人	1, 927人	5, 948人	178人
割合	13.0%	20.8%	64.3%	1.9%

産業

農業	・農家数（2020年農林業センサス）	560戸
	・耕地面積（R4北海道農林水産統計）	9, 410ha
	・農業産出額（R3 北海道農政事務所統計）	58.2億 （うち米 33億7, 000万円）
商業	・卸売・小売店数（R3経済センサス）	158店
	・従業者数（同上）	971人
	・年間販売額（同上）	214億405万円
工業	・事業所数（2022年経済構造実態調査）	47事業所
	・従業者数（同上）	723人
	・製造品出荷額数（同上）	129億2, 160万円

財政

・予算規模（R6当初）		標準財政規模（R5）	86億4, 182万円
一般会計	194億7, 892万8千円	・財政力指数（R5）	0.263
特別会計	72億4, 413万2千円	・経常収支比率（R4）	93.2%
企業会計	73億3, 330万5千円	・ラスパイレス指数（R4）	96.6%
計	340億5, 636万5千円		
・地方交付税			
普通交付税（R5）		59億6, 964万9千円	特別交付税（R5）15億5, 303万4千円
・健全化判断比率			
実質赤字費比率（R4）	—	実質公債費比率（R4）	11.6%
連結実質赤字比率（R4）	—	将来負担比率（R4）	76.5%